

海の近くにいるときに地震が起きた場合、津波がおそってくるきけんがあります。わたしたちは津波からどのようにして身を守ればよいのでしょうか。



津波から自分の身を守るための行動を知っておきましょう。

海の近くでゆれを感じたら、まずにげましょう。

●津波からにげるために

①「より高い所」を目指してにげる

津波は海や川からおそってきます。海や川からはなれ、高い所へにげましょう。



②津波警報が出ている間は、避難を続ける

津波はくり返しおそってきます。初めの波より後に来る波が大きいこともあります。



③ゆれを感じていなくても、津波警報を見たり聞いたりしたら、急いでにげる

ゆれが小さくても大きな津波が起こることもあります。



ここなら安全と思わず、より高い所を目指して避難しよう。



●津波からの避難

津波が来るおそれがある所には、次のような標識があります。

【津波が来るとあぶない場所】



△津波注意

【津波が来ても安全な場所】



△津波避難場所



△津波避難ビル

海の近くに行ったら、このような標識があるか確かめておくことが大切です。



海が見えなくても
この標識があったら
海の近くにいると
いうことだね。



△津波避難ビルの標識

●津波に関する警報・注意報

津波が来るおそれがある場合に、「大津波警報」「津波警報」「津波注意報」が発表されます。

○「大津波警報」「津波警報」が発表されたら

すぐに高い所へにげましょう。

○「津波注意報」が発表されたら

海や川の中にいるときはすぐに上がって、海岸や川岸からはなれましょう。

安全が確かめられるまで、一度避難したら、決してもどらないようにしましょう。

